

家畜衛生だより

最上家畜保健衛生所
最上地域家畜畜産物衛生指導協会
令和3年10月7日発行

滋賀県（近江八幡市）で豚熱（CSF）確認！

10月6日、滋賀県近江八幡市の養豚農場で、豚熱の患畜が確認されました。8月6日の群馬県桐生市での確認以来の発生で、国内72例目の発生になります。詳細は、以下のとおりです。

【発生農場の概要】

所在地：滋賀県近江八幡市 飼養状況：約1,400頭

1 経緯

- ・10月5日、滋賀県近江八幡市の農場から、死亡頭数が増加している旨の通報を受ける、滋賀県が当該農場に立入、病性鑑定を実施。
- ・滋賀県の検査により豚熱の疑いが生じたため、動物検疫所（横浜本所）で精密検査を実施。
- ・10月6日、豚熱の患畜であることが判明。

2 今後の対応

- ・当該農場の飼養豚の殺処分及び埋却等、防疫措置の迅速かつ的確な実施
- ・感染経路等究明のための疫学調査チームの派遣
- ・農場の消毒、野生動物の農場への侵入防止等の飼養衛生管理基準の遵守の徹底指導

★山形県内では、野生イノシシでの豚熱感染が多数確認されています。
ウイルス侵入防止対策の再徹底と飼養豚の毎日の健康観察をお願いします！

- 農場での人や車両の出入の際の消毒等の徹底
- 野生動物の農場への侵入防止対策の徹底
- 飼養豚を毎日観察し、万が一、飼養豚に異常を発見した場合は、すぐに担当獣医師もしくは当所までご連絡ください

<CSF（豚熱）の症状>

発熱、食欲不振、元気消失等、うずくまり、便秘に続く下痢、呼吸障害等
異状を発見したら直ちに通報しましょう！



写真出典：岐阜県

最上家畜保健衛生所 電話：0233-29-1357（休日・夜間も対応）